

平成26年10月20日

平成25年度まちづくりふれあいトークで
出された質問や要望の対応状況について

【仏生寺地区】

氷 見 市

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1161	防災	防災行政無線が聞き取りにくい。 音楽はいいが、話す内容が聞き取りにくい。	仏生寺地区は、防災無線を8つから、9つとし、全地区をカバーできるようにしました。 聞き取りにくいということについて、事前に調査を行い、地形などを考慮して取り付けました。 言葉については、間隔をあけて話すことで聞きやすくなることわかってきました。ただ、言葉のことですから、難しい部分もあります。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	警報発生時に自動的に音声の流れる気象警報において、繰り返し放送の回数増加と反響対策として言葉の間隔をあけての放送に取り組みました。 防災行政無線のテレホンサービスを9月1日より運用開始しました。 0180-99-7777	市民参加と協働・防災のデザイン課 地域防災担当 74-8021
会場	1162	防災	防災行政無線以外による情報の取得方法はないか。	聞きにくい場合は、能越ケーブルテレビですぐ情報を取得できるほか、氷見市のホームページもあります。また、一番頼りになる方法は緊急速報メールです。私案ですが、放送した内容をテレホンサービスでみなさんにお知らせしたいと考えています。番外編として、ヤフーのホームページから災害情報を取り出すことができ、自分のメールアドレスを登録すれば無料で情報が入ってきます。こういった方法で、みなさまに情報を伝えたいと考えています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	防災行政無線のテレホンサービスを9月1日より運用開始しました。 0180-99-7777	市民参加と協働・防災のデザイン課 地域防災担当 74-8021
会場	1163	防災	原子力災害について、氷見市はどのように備えているのか。また、実際に災害が発生した場合、どの様に対応すればよいのか。	氷見市の原発30km圏内には1万7000人が対象となっています。最終的には自分の身は自分で守ることで、影響のないところに逃げるか屋内退避することが必要です。屋外ではハンカチを口と鼻にあてるだけで9割が遮断されます。気密性のよいコンクリート建物の方が被ばくの可能性が少なくて、避難ルートが決定後に再度お知らせします。被ばく対策には、風向きが重要で雲の動きをよむことが大切です。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	原子力防災の啓発パンフレットを作成し、平成26年10月全戸配布しました。現在は、避難計画を策定中です。	市民参加と協働・防災のデザイン課 地域防災担当 74-8021

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1164	空き家	高岡市などでは空き家に対する条例の制定が見られる。氷見市でも条例を制定し意識向上を図ってほしい。	<ul style="list-style-type: none"> 富山県内で、空き家対策条例を制定しているのは、高岡市と砺波市の2市で、射水市と南砺市が条例を検討中と聞いています。 各市が制定している条例は、老朽空き家の所有者に、適正な維持管理を義務づけるものですが、全国的に見ても、成果が上がっていないのが現状です。 国においては、管理不十分な空き家の増加を受け、防災や治安確保の徹底を図る新たな対策法案をつくる動きがあります。その内容は、「市町村に立ち入り調査権を与え、所有者への改善命令を可能とする。」というようなものだとされています。本市においては、国の法案制定の推移を見守り、それに合わせた対応が必要だと考えています。 家が無人になると、荒れ果て、数年後には、地域の方にとっては、不必要な、地域の住環境を壊す「迷惑な建物」になってしまいます。空き家となる前に、その活用を考えてください。親戚や縁者の方に住んでもらうのも1つです。「氷見市空き家情報バンク」に登録し、他の方に利用してもらうのも1つです。また、家を壊すのも1つかもしれません。 自分の家は、「地域に迷惑となる老朽空き家にしない」ということをご検討願います。 	<ul style="list-style-type: none"> ■可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 ■次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能 	国の空き家対策法の制定が検討されており、その推移を見守り、空き家条例の制定を検討していきます。	商工・定住・都市のデザイン課 定住・空き家対策・中心市街地担当 74-8075
会場	1165	地域振興	仏生寺地区は地域づくり協議会を設立したが、議会との関係や自治会との関係をどのように築いていくのか。今後、地域づくり協議会をどのように位置づけていくのか。	中央集権から地方分権、地方分権から地域内分権への流れを推進していきます。 例えば越前市は、地域に800万円を出しています。みなさんの笑顔が増えるように、みなさんでこの800万円をどのように使っていくかを考えていただきたいです。そのために地域づくり協議会があります。地域担当職員を使って、まずは仕組みづくりをしてください。	<ul style="list-style-type: none"> ■可能 ■対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能 	クリエイトマイタウン事業において地域づくり協議会を設立した地域が地域づくり計画に基づき実施する事業に対して、新たに地域協働枠(補助率2/3、補助上限額200万円まで)を創設しました。また、地域づくり協議会設立を支援し、今後、地域内分権の受け皿としての機能が発揮できるよう、研究していきます。	市民参加と協働・防災のデザイン課 市民協働・ファシリテーション担当 74-8013

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1166	地域振興	<p>地域づくり協議会の財源と予算</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内で地域づくり協議会を設立したのは、仏生寺地区が初めてである。自治振興委員が中心に設立した協議会で、住民にはPRとして広報を出していきたい。 ・地域づくり協議会の福祉部会で安心生活創造事業に取り組んでいる。来年1月から買物支援として乗合わせの支援バスを運行していく予定である。 ・地域づくり計画は、来年の1月からプラン作成に取り組んでいく。今はボランティアでやるしかないが次年度以降も予算ゼロのプランは難しい。プラン作成の財源はどうするかが問題となる。平成26年度の予算付けはどうするのか。 ・避難訓練のための防災訓練ではなく、本番に役に立つ実態に即した防災訓練を地域づくりのプランのなかで実施していく。地域づくり協議会のモデル地区として仏生寺地区へ予算化はできるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・走りながら考えていきます。小からスタートしていきます。 ・八代地区のバス財源は地区で2万円を補助し、残りは個人負担としていますが基石地区はすべて利用者負担としています。地域で支えあっていく八代地区の方が制度的にはいいと思います。 ・各地区で支えていくモデルケースで違うと思いますが、仏生寺地区のように福祉と健康に重きをおき、カローリングで安心社会にからめていきます。 ・公金の公平性をトップランナーとしてやっていって欲しいと思います。 ・避難訓練が形骸化しています。避難訓練についても自主的にやっていくこと、また自分で防災の知識を得ることが大切であります。阪神大震災でも近所や身内が助け合い地域を守ることが大切でした。 ・湊町内会でも避難場所を光禅寺ではなく千手寺を避難場所とするオリジナルな避難訓練をおこなっています。ワークショップを開いてどこの壁が倒れそうか探しておくことも大切です。 	<ul style="list-style-type: none"> ■可能 ■対応済 □年度内 □次年度以降 □未定 □参考意見 □不可能 	<p>クリエイトマイタウン事業において地域づくり協議会を設立した地域が地域づくり計画に基づき実施する事業に対して、新たに地域協働枠(補助率2/3、補助上限額200万円まで)を創設しました。また、地域づくり計画の策定等に要する費用として地域力アップ助成事業(40万円を最長3年間)により支援します。</p>	<p>市民参加と協働・防災のデザイン課 市民協働・ファシリテーション担当 74-8013</p>
会場	1167	空き家	<p>空き家対策の現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仏生寺地域だけでなく、市内でも空き家が増えてきている。廃墟となり、動物の住処となったりして危険である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・氷見市内の空き家の状況は、市全体での空き家率は9.9%、この地区のうち、惣領6.5%、脇之谷内7%、細越23.8%が空き家という調査結果が出ています。 ・氷見市の空き家対策事業は2つあり、1つは「氷見市空き家情報バンク」と、2つは「廃墟となった空き家対策」です。 ・廃墟となった空き家対策は、平成24年度から市内全域を対象とした「危険老朽空き家対策補助金交付事業」と、市街地の用途地域内を対象とした「危険老朽空き家対策事業」の2つの事業を実施しています。「危険老朽空き家対策補助金交付事業」は、市内全域を対象として、取り壊しの意志がありながら、経済的理由等から解体撤去が出来ない所有者に対し、費用の2/3を助成するもので、最高30万円まで助成金を交付します。ただし、解体後の跡地については、地域活性化のために10年間以上地域に無償提供し、10年間は所有権の移転をしないことや建物等を建設しないことなどの要件を満たす必要があります。この事業実績は、平成24年度は触坂で1件、平成25年度では飯久保、坪池、脇之谷内の3件が交付又は交付する予定です。 	<ul style="list-style-type: none"> ■可能 ■対応済 □年度内 □次年度以降 □未定 □参考意見 □不可能 		<p>商工・定住・都市のデザイン課 定住・空き家対策・中心市街地担当 74-8075</p>

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1168	道路	氷見南インターのスケジュールについて 惣領にインターが設置される。今後のスケジュールについて教えていただきたい。	・国土交通省が能越自動車道本線の加速・減速 車線の整備 ・富山県がアクセス道路となる主要地方道氷見 惣領志雄線の拡幅整備 ・市が県道と能越道を繋ぐ道路(ランプ)の整備を行う計画 本体工事は平成26年度に着手し、完成を平成 27年度と2か年の工期を予定しています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	平成27年度の供用開始に向け、 国・県と連携し、事業を推進していきます。	能越自動車道 対策室 74-8171
会場	1169	道路	氷見南インター周辺の地域開発について 仏生寺地域には、さまざまな地域資源がある。今後の地域開発について市の考えをお聞かせ願いたい。	事業に着手したところであり、個別・具体的な地域開発という点については、今後、地域の皆様と一緒に検討していく必要があると考えています。農村風景、営みの感じる景観の議論や、石川県との連携も考えていきたいと思ひます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		商工・定住・都市のデザイン課
会場	1170	街灯	十三中学校ハンドボール部の女子児童が利用する通学路に街灯設置を要望します。ここは防犯上、危険な地域とは思えませんが、女子児童は夜八時頃利用する道であり、この時期では真っ暗な状況です。	平成26年8月から設置工事にとりかかり、10月中には完成予定です。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		建設課 道の管理担当 30-7070
会場	1171	土木	・鞍骨は、毎年のように川や山が崩れ、市に確認してもらっているが、規模によって対応すると言われる。 ・個人の所有物に関しては、所有者に対応してもらっているが、「年取って、大変やちゃ」と言った意見がある。 ・公の川や水路のブロックがはがれているなど、小さな災害の場合、大きい災害になるまでほっておけばいいのか、区長としてそこらへんをどういう風にしていけばいいのか、大きい災害になる前の対処について教えていただきたい。	管理者による自力復旧が基本ですが、国の災害復旧事業の採択要件を満たす場合には、災害復旧事業で対応しております。 市道路管理センター職員が自ら機械を運転して復旧の工事を行っています。 災害時の応急措置として地域が重機を借上げ、借上料を市が負担する事業もあります。 地域住民が道路などを整備する活動に対して、市が支援・助成する事業が3つあります。 ①道路整備地域支援事業→地域が主体となり、生活に密着した道路の整備を行う事業。くらしの道路整備では50万円を上限、やすらぎの道路整備やもてなしの道路管理には30万円を上限に助成。②道路の原材料支給事業→市道、林道、農道及び私道を対象とした事業で、砕石や生コンなどの原材料を支給。地域住民が補修を行う事業。③水路整備地域支援事業→地域が主体となり家庭排水路の整備を行う事業で、基準に基づく工事費の2分の1以内で50万円を上限に助成。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	災害等の被害の復旧については、場所や規模により対応が異なりますが、異常を発見された場合は市にご連絡いただきますようお願いいたします。 担当職員が現地を確認し、災害に該当する場合は市で対応いたします。また、そうでない場合でも道路や水路の整備に係る支援事業の他、様々な補助のメニューもあります。 建設課職員や地域担当職員も一緒に、地域の実情に合わせた対応を検討してまいります。	建設課 治水・治山担当 30-7071

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1172	土木	【No.1171の回答の続き】	<p>この他、市単土地改良事業は農道や用排水路の改良や復旧事業費の3割を市が補助する事業です。また、農林課の事業に「中山間地直接支払い事業」と「農地・水保全管理事業」があり、農道や水路など維持管理に補助金をあてることができます。・ちなみに、脇之谷内、吉池、細越の3地区には「中山間地直接支払い事業」を、また、惣領地区には「農地・水保全管理事業」を取り組んでいただいております、この4地区に対し、総計520万円が交付されております。</p> <p>・助成事業はいろいろあります。地域担当職員がいますので、ご相談いただいて、どういう事業を取り入れればいいのか、取り組めばいいのか話し合ってください。(参考:冊子「市民が主役の地域づくり」)</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		建設課 治水・治山担当 30-7071
会場	1173	土木	法面にむしろのようなものがひいてある。これが2、3年とたつと草が伸びで持ち上がってくる。ナイロンの紐なので、草刈り機に絡まって分解しないと外せずつ困っている。腐るようなものはないのか。	<p>あるそうです。手術の際に体の中で溶ける糸がありますが、そういったものが出てきたそうです。ただし、若干高いということで、使用については検討しております。今年度市で、トラクターの後ろに草刈りを付けたものを購入しました。どれだけ刈れるか、できるだけ機械で草刈りをしたいと考えています。</p> <p>みなさんのご苦勞を減らすよう真剣に考えていますので、またよろしく申し上げます。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	近年、環境に配慮し、1年で紐が腐食する分解型の植生ネットも開発されており、今後施工箇所については、こいうした製品の使用についての検討も必要であると考えております。	建設課 市道整備担当 74-8074
会場	1174	除雪	除雪機械の更新を要望します。更新していただければ、この先も長く利用していけます。大覚口地域では、除雪機を格納庫で管理し、大切に利用しているため、外観は綺麗だが、損傷箇所がある。	<p>ギアレバーの不都合については伺っています。</p> <p>除雪シーズンまでには、整備いたしますので、地域での除雪をお願いします。</p> <p>更新の要望については、検討します。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		建設課 道の管理担当 30-7070

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	1175	その他	1. 議員の役割と定数、議会の日程について ・これまで地区からの要望をまとめたのは市議会議員である。 ・今後は議会と行政の関係についてはどのように「みえる化」するのか。 ・議会日程を土曜日か日曜日にして広く「みえる化」を進められないのか。 ・議員の定数はどうするのか。地域の意見が通らないのであれば議員を増やせばいい。そうした場合は、人件費を減らすなどしてはどうか。そういうことを考えて欲しい。	・議会の議員は4つ役割があります。①監査役としての役割。②取締役としての役割。経営としての責任分担をするという役割。③コンサルタントというか、提案するという役割。④広報班として、議会で行われていることをみなさんにお知らせする役割があります。 ・地方自治の二元代表制をご理解願いたい。行政がA案を、そして、B案を議員が市民とともに作るというのが議員の役割です。本来は議員のみなさんが諮問委員会を組織して市民のみなさまと一緒に政策を作るのが仕事です。 ・南砺市で、住民自治基本条例をつくりました。これは、議会と市民と行政の関係を見直しましょうというものです。 地域内分権の中で氷見市のことは氷見市で決めましょうということが出来るわけです。たとえば意見を細かく通すために、議員を増やしましょう、その代わり給料は5万ですよ、というように。こういう三権分立の見直しをこれから3年半かけてやっていこうというのが、私が立候補した理由の一つで、その中で限界集落を持ちこたえていくためのアイデアをみなさんと考えていきたいと思っております。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	議長に意見を伝えました。	議会 74-8131
会場	1176	その他	2. 限界集落について ・限界集落をどうしていくのか。今後の氷見市の人口推計では12%も低下していくが人口問題をどうしていくつもりか。	地域内分権の中で氷見市のことは氷見市で決めましょうということが出来るわけです。たとえば意見を細かく通すために、議員を増やしましょう、その代わり給料は5万ですよ、というように。こういう三権分立の見直しをこれから3年半かけてやっていこうというのが、私が立候補した理由の一つで、その中で限界集落を持ちこたえていくためのアイデアをみなさんと考えていきたいと思っております。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	市長をトップとする氷見市人口減少対策会議を10月に立ち上げ、全庁挙げて検討していきます。	商工・定住・都市のデザイン課 定住・空き家対策・中心市街地担当 74-8075
現地	2042	街灯	南側が高台となっており、年間を通じて暗い場所であること。さらに通学路になっているため、防犯上からも街灯の設置を要望します。	平成26年8月から設置工事にとりかかり、10月中には完了予定です。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		建設課 道の管理担当 30-7070

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
現地	2043	道路	ハトムギ棚田オーナー制度を開始してから5カ年が経過し、多くの視察や研修を細越ハトムギ生産組合で受け入れています。吉池から細越に通じる市道吉池山川線は、見通しの悪い急なカーブが多く、また路肩崩壊の危険性のある箇所、法面土砂が側溝をふさぐ箇所、雪崩対策が必要な箇所が多々あります。安全に運転できる道路、視察や研修で来村する大型バス・マイクロバスがスムーズに運行できる道路に改良するよう要望します。	①今年度から辺地債による事業化がされており、今年度は測量を実施します。 ②来年度はバス等の運行がされやすいように、また雪崩に備えてカーブの内側を広くする改良工事を実施します。 ③カーブのひどい他の箇所については順次、部分的に改良する予定です。 ④法尻に構造物を設置するため、事業費は約5000万円程度が必要です。 ⑤辺地債は辺地を対象とした起債で80%の交付税措置を受けることができます。 ⑥他の道路改良要望箇所については、同じ5000万円を使うのであれば、道路改良ではなく、例えば地域色を生かしたハトムギ振興や医療介護で使えないか皆さんで議論をしていって下さい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	市道吉池山川線の危険箇所については、これまでも改良工事を実施しているところですが、平成25年度には幅員の狭い急カーブの改良工事のための設計を行っており、平成26年度から工事を実施する予定としております。	建設課 市道整備担当 74-8074
アンケ	3006	農林業	イノシシの電気柵	イノシシによる被害対策を効率よくするためには、集落ぐるみで対策する必要があります。市では、平成23年から25年度で延長213kmの電気柵を被害のあった集落に貸与しておりますが、まだまだ完全ではありません。不足分は農業共済組合で行っている補助や中山間地域直接支払交付金などを活用したりして農地の団地ごと囲うなど、工夫していただいで対策にあたっていただきたいと思います。なお、次年度におきましても被害のあった集落にたいする電気柵の貸与は継続いたします。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	今年度から専門的な対策をとるため「いのしし等対策課」を設けました。今年度は電気柵を5km伸ばして総延長約300kmに、捕獲檻は51基増やし総数92基に増設しました。それらの効果によりイノシシの捕獲数は、昨年同時期に比べ3倍以上の約225頭(9/28現在)となっています。	いのしし等対策課 30-7088

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
アンケ	3007	窓口	市民課、病院事業管理室は何をしているところか？	市民課は、戸籍住民担当、生活相談担当、医療保険・年金担当の3つの担当に分かれています。 戸籍住民担当では、 ・各種証明の発行(住民票、印鑑証明、戸籍謄・抄本、税証明等) ・印鑑登録 ・戸籍に関する届出(出生、死亡、婚姻、離婚等) ・住民登録に関する届出(転入、転出、転居等) ・火葬・斎場の使用許可 の業務を行っています。 生活相談担当では、 ・総合案内(庁舎案内、代表電話の取次ぎ、上水道の窓口業務) ・各種相談業務(行政、法律、多重債務、人権、調停、消費生活、市民生活) ・消費者啓発 の業務を行っています。 医療保険・年金担当では、 ・国民健康保健の加入、脱退、医療費等の納付事務 ・国民健康保険証、高齢受給者証、限度額認定証の発行 ・後期高齢者医療保険料の賦課、徴収、広域連合との事務連携 ・国民年金の加入、脱退、免除申請等の受付や相談 の業務を行っています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		市民課 戸籍住民担当 74-8051 病院事業管理室 74-8126
アンケ	3008	環境	イノシシ対策、鳥獣対策？	今年度から専門的に対策を執るため「いのしし等対策課」を設置しました。主な対策として「イノシシの侵入防止対策」「捕獲の強化」「集落ぐるみによる対策」などが考えられます。なお、今年度の主な事業としては、市単独による侵入防止柵の設置補助金の創設、捕獲檻の大幅な増設、鳥獣に特化したパトロール員の配置などを行っています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	今年度から専門的な対策をとるため「いのしし等対策課」を設けました。今年度は電気柵を5km伸ばして総延長約300kmに、捕獲檻は51基増やし総数92基に増設しました。それらの効果によりイノシシの捕獲数は、昨年同時期に比べ3倍以上の約225頭(9/28現在)となっています。	いのしし等対策課 30-7088
アンケ	3009	その他	補助、助成事業の広報不足	地域づくりに関する補助、助成については、機を捉え広報に記載します。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	広報ひみ平成26年4月号で掲載しました。今後も分かりやすく、目に付きやすいような広報に努めてまいります。	総合政策課 市民情報・つぶやき受発信担当 74-8012

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
アンケ	3010	広報	月間配布(パンフレット含む。)が多いが、興味が出ない。(見る気が少ない)	広報内容の充実に努めます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	配布物の集約化と広報内容の充実に努めていきます。	総合政策課 市民情報・つづやき受発信担当 74-8012
アンケ	3011	企画	市役所の休日窓口を広げてほしい。	休日の窓口については、市民課において日直で対応しており、結婚、死亡等の届出の受理、火葬許可証の発行をしております。窓口を広げてほしいとのご意見ですが、これは、税務課、福祉課等についても、休日での窓口対応をしてほしい旨と理解しております。休日での窓口対応をしている市の例を参考にしながら、市民の皆様に満足いただくことができるよう努めてまいります。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		総務課 経営品質・組織改善担当 74-8030
アンケ	3012	地域づくり	人口減少対策を明確に出してほしい。	第8次総合計画の重点プロジェクトを推進する中で、子育て支援の充実や地域力向上の取組み、交流人口の拡大などを着実に遂行してまいります。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	市長をトップとする氷見市人口減少対策会議を10月に立ち上げ、全庁挙げて検討していきます。	商工・定住・都市のデザイン課 定住・空き家対策・中心市街地担当 74-8075
アンケ	3013	消防	県西部(広域体制)でよい点は救急車対応。悪い点は消防での地元消火栓が明確であるか不明。	新しく共同運用する指令センターでは、各車両の位置が常に表示されており、消防団につきましては、消防水利の部所位置を誘導、指示することが可能です。消防本部の車両につきましては、各車両に地図モニターが装着されており、車内で現場への誘導や消防水利が表示されています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		消防本部 30-7113
アンケ	3014	その他	議員行政間のゴタツキが新聞を通して報道されている。その点を他市から笑われている。早く解決してほしい。		<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	議長に意見を伝えました。	議会 74-8131

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
アンケ	3015	企画	ゆるキャラづくり(市のものとして)ハットリくんは動きがない。	ゆるキャラかどうかは分かりませんが、市のキャラクターである「ひみぼうずくん」の着ぐるみを作成中です。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	7月に藤子不二雄 [®] 先生デザインの「ひみぼうずくん」の着ぐるみがデビューしました。氷見市のマスコットキャラクターとして市のPRのため、様々なイベント等で活躍しています。	観光・マーケティング・おもてなしブランド課 新幹線・テーマ別交流戦略担当 74-8036
アンケ	3016	防災	チャイムについて、外では聞こえるが家の中では聞こえない。他の方法も考えてほしい。	非常時の案内は無線だけでなく、市のホームページや能越ケーブルネットの092チャンネル、メール配信など、複数の手段で提供するので併せて確認してください。また防災行政無線のテレホンサービス導入を検討しています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	防災行政無線のテレホンサービスを9月1日より運用開始しました。0180-99-7777	市民参加と協働・防災のデザイン課 地域防災担当 74-8021
アンケ	3017	健康	検診を受けた方に対する後処理について	がん検診については、受診結果を送付しておりますが、精密検査が必要で未受診の方については、受診勧奨通知を送っております。医療機関から市へ精密検査の結果が返ってくるシステムとなっており、がん発見率等の情報をまとめ精度の高い管理を行っております。また、特定健診後、必要のある方に健康相談、健康教室、訪問指導を行い生活習慣病の悪化防止を図っております。また、生活習慣病の発症のリスクが高く予防の効果が多く期待できる方を対象として特定保健指導を実施しています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		健康課 成人保健担当 74-8414
前後	4012	観光	1 (市)商工観光戦略課が「氷見から望む海越しの立山連峰」を、世界遺産登録するための賛同署名運動を展開されているが、運良く採択された場合に『テトラポットの撤去』やそれに代わる防潮堤工事等が求められ、予期せぬ費用支出を伴わないか?		<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	世界遺産への登録には息の長い取り組みが必要となりますが、新たな費用負担にも十分注意して運動を進めていきます。	観光・マーケティング・おもてなしブランド課 メディア・プロモーション・観光おもてなし担当 74-8106

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
前後	4013	その他	2 氷見の人口が増えそうな具体的施策は？【Max62,000人⇒50,000人への人口減の解消に、独身者の減少と希望の持てる魅力ある働き場所の創造】⇒大きな川も無い当市では、如何にして若者が定着するような『産業を起こすか』が問題で、 ①1,000kw/h単位以上の売電可能なソーラーパネルを設置し、維持管理の雇用を発生させる。(利益の見込みが成れば複数箇所に)⇒【施設と住宅建設に耕作放棄地の提供を受けて、活用と問題の解消を図る】 ②産・官・学が共同して研究し、『鮮魚養殖』や、『特産野菜・果物栽培』などの施設を提供し、氷見の特化品を探って雇用を作る。⇒【核家族型から家族共生型への転換】	市長をトップとする氷見市人口減少対策会議を10月に立ち上げ、全庁挙げて検討していきます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		商工・定住・都市のデザイン課 定住・空き家対策・中心市街地担当 74-8075
前後	4014-1	道路土木農林鳥獣対策	3 仏生寺を含む『中山間僻地』『限界集落』の将来展望について ① 核家族化の歯止め(高齢単身者の解消)と住み心地(若者世代の定住)改善	40歳未満で結婚5年以内の方に、固定資産税相当額を2年間助成する住宅取得支援補助金を実施しており、子育て世代等の移住促進対策について検討を進めております。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		商工・定住・都市のデザイン課 定住・空き家対策・中心市街地担当 74-8075
前後	4014-2	道路土木農林鳥獣対策	3 仏生寺を含む『中山間僻地』『限界集落』の将来展望について ② 森林を整備(枝打ち・間伐を含め)し、明るい日差しの長時間確保 ④ 獣(熊、猪、鹿、ハクビシン等)類の駆除対策と研究【2の施策で解消か？】	②森林整備の事業にもいろいろあります。要望したい内容によっては合致するものがあると思われますので、地域で協議し地域でまとめて要望ください。 ④今年度から専門的に対策を執るため「いのしし等対策課」を設置しました。主な対策として「イノシシの侵入防止対策」「捕獲の強化」「集落ぐるみによる対策」などが考えられます。なお、今年度の主な事業としては、市単独による侵入防止柵の設置補助金の創設、捕獲檻の大幅な増設、鳥獣に特化したパトロール員の配置などを行っております。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	今年度から専門的な対策をとるため「いのしし等対策課」を設けました。今年度は電気柵を5km伸ばして総延長y約300kmに、捕獲檻は51基増やし総数92基に増設しました。それらの効果によりイノシシの捕獲数は、昨年同時期に比べ3倍以上の約225頭(9/28現在)となっています。 里山再生整備事業についても引き続き継続実施いたします。	②農林畜産課 林業・循環エネルギー振興担当 74-8097 ④いのしし等対策課 30-7088

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
会場	4014-3	道路土木農林鳥獣対策	3 仏生寺を含む『中山間僻地』『限界集落』の将来展望について ③ 道路、河川の改善(拡幅および無水害化の推進)	必要性を勘案のうえ、検討してまいります。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		建設課
前後	4014-4	道路土木農林鳥獣対策	3 仏生寺を含む『中山間僻地』『限界集落』の将来展望について ⑤ 公共交通機関の展開(ミニバス運行?呼び出し運行?)と対策研究 現状は惣領～脇之谷地を除き「公共交通が無い」ため、高齢になっても自家用車は不可欠。	地区として公共交通の必要性和重要性を議論いただき、継続性と利便性が発揮される計画を作成いただきますようお願いいたします。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		商工・定住・都市のデザイン課 商工立地・交通対策担当 74-8105
前後	4015	税務	4 現行の自動車税徴収(県?)は、皆に公平な施策と思えない 新車登録して、11年目から1割増が徴収される。 現役をリタイヤして年金頼りの身には簡単に乗換えることも叶わず、乗り潰すか/廃車しか手段が無い?	自動車税は県税のため、県に問い合わせたところ、次のとおり回答がありました。 「現在実施されている自動車税のグリーン化税制は、環境にやさしい自動車の開発・普及の促進を図るため、環境負荷の小さい自動車に対して税を軽減し、登録から一定期間を経過した自動車に対して税率を重くする(重課)制度であり、詳細は地方税法で定められ、全国統一の取扱いとなっているところです。 重課の基準については、自動車一台一台について、その走行距離や排出ガス性能を個別に調べるのが実務上困難であることから、一定の外形的な基準として、初年度新規登録からの経過年数を用いております(ディーゼル車は11年経過、ガソリン車は13年経過)。 なお、一定年数を経過していても、電気自動車やガソリンハイブリッド車などの環境性能の高い自動車については重課の対象外としております。 重課に該当されるとのことですが、水と緑に恵まれた豊かな環境を次世代に引き継ぐためにも、地球温暖化対策及び環境汚染対策という制度の趣旨をご理解くださるようお願いいたします。」	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		税務課 納税推進班 74-8041

区分	No.	項目	意見の内容	回答	対応可能性 と対応時期 (H26.9月見直し)	対応策または 不可能な理由等	26年度担当部署
前後	4016	農林	5 『個人情報保護』について 「確認野帳」など個人情報を伴う書類は、封書にして配布・返送するなど、対処に工夫を願いたい。(現状は、区長⇒生産組合長⇒班長⇒各戸へ複数人経由の「手渡し」で配布・回収)	確認野帳は、経営所得安定対策の基礎となっており、記入漏れやご記入などがないように生産組合長等に確認していただくことや、確実に提出していただく必要がありますので、封書での配布回収はおこなっていないのが現状です。 なお、確認野帳は氷見市農業再生協議会から配布、回収の依頼をしておりますが、今後、配布、回収の方法等について検討課題にしたいと思います。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能		農林畜産課 農業・畜産振興 担当 74-8086